

公益社団法人東京都理学療法士協会
2022 年事業年度第 6 回理事会議事録

1. 開催日

令和 4 年 11 月 25 日(金) 午後 6 時 30 分～午後 9 時 25 分 2 時間 55 分

2. 場所

WEB 開催

(東京医科歯科大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

3. 理事現在数及び定足数並びに出席理事数及びその氏名

理事現在数 17 名 定足数 10 名

出席理事数 16 名

出席理事 WEB 参加：会長 森島健

副会長 林弘康、千葉哲也、田代文子、池田由美、豊田輝、原島宏明

理事 山手千里、岡安健、中澤幹夫、板倉尚子、知脇希、池田淳子、南雲健吾、原田憲二、
神原舞子、鈴木享之

欠席：なし

4. 監事現在数及び出席監事氏名

監事現在数 3 名

出席監事 WEB 参加：小野晋、渡邊要一、野本彰

欠席監事 なし

5. 議長

田代文子 理事

6. 書記

岡村大介, 石毛崇, 野崎智博

7. 議題

会長行動報告ならびに審議事項

業務執行理事審議事項

業務執行理事報告事項

8. 議事の経過要領及びその結果

参加者間で通信状態を確認し、即時意見交換ができる状況を確認した。

定足数の確認

冒頭で森島会長から定足数の確認があり、本理事会が定款第 30 条に定める定足数を満たしている事を確認した。森島会長が本理事会の成立を宣した。議事録署名人は定款第 31 条の規定に基づき、森島会長、渡邊監事、小野監事とし、議案の審議に移った。

第 1 号議案 会長行動報告 (2022 年 10 月 7 日から 2022 年 11 月 25 日まで)

10/07 東京都理学療法士協会理事会へ出席(web)

10/08 日本理学療法士協会理事会傍聴(web)

10/09 日本理学療法士協会組織運営協議会へ出席(web)

10/11 代議員との意見交換会(区東北部・区東部ブロック)(web)

10/14 臨床実習指導者講習会東京都協議会会議へ出席(web)

- 10/17 三役会議へ出席(代々木事務所)
- 10/18 かの弘一先生政務調査会長就任報告会へ出席(東京プリンス)
- 10/20 事務局にて打ち合わせ会議(事務局移転の件) 「黒崎ゆういち君と港区の明日を拓く会」へ出席(品川)
- 10/24 齊藤日本理学療法士協会会長、会員2名と打ち合わせ(大森) 組織運営検討委員会会議へ出席(web)
- 10/25 ソウル市理学療法学会大会へのビデオメッセージ作成
- 10/26 東京・中日新聞からの取材(大森)
- 10/31 事務局にて打ち合わせ(事務所売却の件)
- 11/06 第2回 Spice フォーラムへ参加(日本理学療法士協会)
- 11/08 代議員との意見交換会(区西南部ブロック)(web)
- 11/09 士会運営勉強会(web)
- 11/11 代議員との意見交換会(北多摩ブロック)(web)
- 11/14 相談役・監事との打ち合わせ(赤羽)
- 11/15 代議員との意見交換会(西多摩・南多摩ブロック)(web)
- 11/16 ニューレジリエンスフォーラムへ出席(第一衆議院会館)
- 11/17 朝日けんたろう氏と輝く未来を語る会へ出席(都市センターホテル)
- 11/19 日本理学療法士協会 齊藤会長らと打ち合わせ(新宿)
- 11/21 日本理学療法学会研修大会事務局会議へ出席(東京衛生学園)
- 11/22 山口かずゆき氏感謝と飛躍の会へ出席(中野)
- 11/25 東京都理学療法士協会協大理事会へ出席

【活動に関する説明ならびにお願い】

1. 日本理学療法士協会 2022年度第2回組織運営協議会より(10/9)

11:00~16:00 板倉理事の議長で開催。

- ・リハビリテーション小委員会報告(前参議院議員小川かつみ先生)
政策提言の方法論、広報の方法論、また平時の活動など活発な意見交換が行われた。
- ・2023年度重点事業 重点諮問事項について
- ・令和6年度トリプル改定に向けた協会の取り組みについて
- ・2023年度日本理学療法学会研修大会について
5/27~5/28 吉井大会長のもと完全オンラインにて開催予定。
大会テーマ「活力ある理学療法士～技能を繋ぐその先のキャリア～」
オンデマンドに関して著作権等の問題あり。精査してガイドラインを提示していく予定。

2. 代議員との意見交換会(10/11・11/8・11/11・11/15)

全てのブロックにおける意見交換会が終了。活発な意見交換会となった。十分に答えていない質問に関しては、理事からの回答書を作成していく。次回に繋げていきたいと考えている。

3. 臨床実習指導者講習会東京都協議会会議より(10/14)

各校の開催状況を確認。ほとんどの開催において定員割れをおこしている現状。対象者の数から考えると取得していないPTが、まだまだ数多く存在すると思うが。引き続きの広報活動をお願いしたい。また、東京都のOTが有料(8000円)での開催を始めている。PTは無料。どちらにも参加が可能であるので格差が生じている現状がある。調整が必要か?

4. 三役会議より(10/17)

- ・政治活動に関する内規の検討
- ・年末から年始の活動に関して(web開催を基本とする。賀詞交歓会は中止の予定)
- ・組織体制に関する検討(継続して審議)
- ・事務局移転に関して(年末までに引っ越しを完了したい)
引っ越し予定日 2023年1月11日(水)
- ・リハビリテーション専門職協会に関して
- ・下半期の事業に関して(事業が滞りなく行われるように支援)

・ニューレジエンスフォーラム関東ブロック大会が11/16に開催予定。

5. ニューレジエンスフォーラム関東ブロック大会へ出席(11/16)

- ・「感染症と自然災害に強い社会を築いていきたい!!」この想いから誕生したフォーラム。東京の「呼びかけ人」として活動予定。会としても協力していきたい。
- ・今後ブロックから支部へ賛同者を拡げていきたい。
- ・次回は2023年2月20日(月)午後4時から、海運クラブで「中央大会」が開催予定。

6. 理事役員意見交換会について

- ・コロナの感染状況を鑑み、12/3(土)の開催を延期し、1月27日(金)18:30～京王プラザホテルにて対面での開催を予定している。

第2号議案 業務執行理事審議事項

1) 選挙管理委員会 森島会長より

定款第4条(11)

- ・令和4年度役員選挙日程
- ・令和4年度東京都理学療法士協会役員選挙実施要綱
- ・令和4年度役員選挙告示

→令和4年度役員選挙を滞りなく実施するため添付資料の日程および実施要綱、告示文面を作成した。

→日程などに異議がある場合は2022年12月23日(金)までに事務局へ知らせて欲しい。

2) エスカレーターマナーアップ推進委員会 森島会長より

定款第4条(1)(3)(5)(9)

- ・子どもゆめ基金助成事業への応募について

エスカレーターマナーアップ委員会では、現在「わけがあつてこちら側に止まっています～心のバリアフリー～」と題して、小学生向け教材制作プロジェクトを進めており、本年度末に教材が完成する予定。来年度、作成した教材の普及啓発活動を計画しており、その活動資金の一部を外部助成金で賄う計画を検討している。委員会内で調査したところ、独立行政法人国立青少年教育振興機構が実施する子どもゆめ基金助成事業が本委員会事業と親和性が高く、理事会承認を経て助成金の申請を行えたいと考えている。助成事業の応募の是非について審議をお願いしたい。

(板倉理事) 作成した教材は学校に配布し、また実地体験なども予定しているのか。

(齋藤委員長) 委員会メンバーが学校を訪問することを計画している。

(豊田理事) 助成事業の趣旨に合わせて本会の事業内容を見直し、助成事業に応募した方が良い。

→応募する件について、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

3) 次年度学会準備委員会 森島会長より

定款第4条(1)(8)

- ・第42回東京都理学療法学会大会について

開催日時:令和5年9月17日(日)

開催場所(予定):北区 赤羽会館(〒115-0044 東京都北区赤羽南1-13-1) 現地開催

テーマ:「幸福社会に向けた理学療法士の可能性～フレッシュパワーの躍動～」

【審議事項1】会場定員1,000名、学会現地定員500名(東京都理学療法士協会会員 約10,000名)、発表100演題予定、事前受付のみ、当日参加不可。発表は口述+ポスターか口述+オンデマンド(会社見積もり検討中)を予定。

→現状で口述70演題、ポスターor オンデマンド30演題を予定。

→内容について審議をお願いしたい。

(林理事) 開催形式についてはCOVID19の感染状況にもよるためどちらにも対応できるように準備して欲しい。

(真庭準備委員長) 会場参加人数についても感染状況に合わせた会場の規定によると思う。は

(中澤理事) 更新ポイントの付与については現地参加者のみとなる旨を事前に周知しておく必要がある。

→学会の内容について、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

【審議事項2】Web 関連会社契約について

①学会HP開設

②学会HP開設+オンデマンド発表

→①②それぞれでの見積もりを検討中。Web 関連会社と契約する方向で良いか。
→方向性について、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

【審議事項3】

①基調講演

幸福学講演 Well-Being～幸福の4因子～ 前野マドカ氏

②特別講演

・2024年度トリプル改訂 地域共生社会での理学療法士の在り方

③シンポジウム 2題

「地域障害児を支えるために」(仮) 地域小児に関わる職種 療育センター、児童発達支援センター。

「スポーツ理学療法のこれから～地域とのつながりと理学療法士の役割～」(仮) マラソンサポートなどの地域とスポーツ理学療法とのつながりと未来つなかりと未来。

④都民公開講座《北区との共催企画》

「各自治体の自主グループ発表・支援者(理学療法士)と共同発表」(仮)

⑤教育講演

フレッシュ講師を選定4～6演題(フレッシュ講師=20～30歳代)

⑥指定演題

ソウル市理学療法士会講演・発表

→上記の内容について、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

4) 広報局 原島業務執行理事より

定款第4条(11)

・年賀状、事務所移転案内

事務所移転にともない、移転案内を年賀状に合わせて発送する予定。各部署から頂いた発送先を取りまとめ、年賀状案と発送先リストを添付したので確認して欲しい。

(林理事) 年賀状と事務所移転案内を別にしてはどうか。

→年賀状と事務所移転案内を別々で送付する方向で、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

5) 渉外局 千葉業務執行理事より

定款第4条(1)(9)(10)(11)

・賛助会員へのアンケート調査実施の件

賛助会員が減少傾向にある課題認識に対して当会が行うべき対応を検討したい。本年度は賛助会員の企業団体に対してヒアリング(アンケート及び対面面談)を実施し、課題を含めた現状把握を行いたい。

→本年度理事懇談会での協議議題「賛助会員のメリットについて」以降、渉外局にて対応を図ってきた。当局の対外事業であるHCR事業も終え、改めて賛助会員のメリットを高めるべく取り組みを検討したい。ヒアリング結果は適宜理事会にて報告していく。

(田代理事) 今後はオンラインでの意見交換もあると良い。

(林理事) 企業によってはJPTAとTPTAどちらも賛助会員になっている場合がある。TPTAの賛助会員としてのメリットについても協議して欲しい。

→アンケート調査を実施することについて、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

6) 国際部 千葉業務執行理事より

定款第4条(11)

・部員の追加

康徳龍 氏(東京リハビリテーション世田谷)

萩原香織 氏(JCHO 東京山手メディカルセンター)

→挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

7) 機関誌編集部 原島業務執行理事より

定款第4条(7)

・学術論文データベースへの『理学療法東京』の収録の可否について

学術論文データベース(EBSCO)より『理学療法東京』の収録の依頼があった。収録に関しての費用などは発生しない。収録をしても良いかの審議をお願いしたい。

→収録することについて、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

8) 渉外部 千葉業務執行理事より

定款第4条(1)

- ・2022 国際福祉機器展出展に関する費用の負担額について

2022 国際福祉機器展において、規模縮小にて出展した。今年度をもって JPTA と最後の共同出展となった。出展費用に関して、運営人件費と準備にかかわる費用も含めて折半を相談したところ以下の項目③④について全額支払いを引き受ける回答を頂いた。これについて請求して良いか審議をお願いしたい。

【折半分(JPTA 支払い分)】

装飾費①770,000(385,000)円⇒済

出展小間代+保険料②772,000(386,000)円⇒済

運営費人件費会議費等③201,532円

ストックヤード費④55,000円

(林理事) HCR の参加報告を PR としてリーフレットなどを作成するのはどうか。

→HCR の参加報告を事業として加えること、③④について JPTA に支払いをお願いする方向について、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

9) 地域活性局 千葉業務執行理事より

定款第4条(1)(8)

- ・学会・講習会・研修会等参加費規程 20221125 改定案

- ・ブロック学術大会、ブロックおよび支部研修会に関する規程 20221125 案

→来年度の事業遂行に向けて、学会・講習会・研修会等参加費規程の修正案とブロック学術大会、ブロックおよび支部研修会に関する規程の新設を提案する。尚、前回の参加費規定の改定はキャンセルポリシーの追加で参加費金額の変更は行っていない。

- ・参加費規定の主な修正点

(1)現状の規定を、いわゆる規定の形に修正した。

(2)会員と非会員との差別化による入会のメリットの向上

- ・会員の参加費を下げ、非会員の参加費を上げる。

- ・ブロック部、支部企画でのリハビリ専門職向けのその他の講習会は、会員は無料だが、非会員や OT, ST からは会費を徴収するように変更した。

(3)JPTA の新生涯学習のポイントなる研修会を、専門分野に関する講習会・研修会と明記した。

(4)令和5年4月1日からの施行とした。

- ・ブロック学会・研修会に関する規程のポイント

(1)ブロック学会・研修会の目的を明記した。

(2)ブロック学会で、新生涯学習の症例検討を行うことをした。

(3)同様のテーマで3年連続実施をしないこととした。

(4)講師を TPTA 会員の登録理学療法士とした。

(森島会長) 臨機応変な対応もできるように「但し、三役・理事会で承認されたものはその限りではない」などの文言も加えてはどうか。

→上記文言を加えたものを完成とし、改訂案について挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

10) 外宣部 原島業務執行理事より

定款第4条(1)(7)(11)

- ・2025 年度リハビリテーションマップの作成ならびに調査の承認のお願い

前回のリハビリテーションマップ作成から約5年が経過している。つきましては2023年度を調査年度とし、2024年度に作成、秋頃発刊を予定して進めていきたい。(2024年度に診療報酬改定があるので、改定後に確認を行い発刊の流れとしたい)

→前回作成時の費用は¥4,000,000 程度であった。

(林理事) 作成したマップについては製本するのか、データとして HP へ掲載するのも検討してほしい。

→作成したマップの周知方法は引き続き検討。作成に向けた調査を進めていく方向で挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

- 11) 事務局 豊田業務執行理事より 定款第4条(11)
・情報転用許諾申請書（情報転用範囲の追加）に関する審議
既に承認されている上記目的に追加して、新たに、在籍している東京都立大学人間健康科学研究科理学療法科学域博士前期課程の修士論文の執筆目的で、研究資料として上記情報利用を行いたいという申請があった。
→情報転用について、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。
- 12) 組織運営検討委員会 森島会長より 定款第4条(11)
・代議員理事意見交換会について
以下の日程で全6ブロックの意見交換会を開催した（全日程 19時～20時30分）。
9月26日(月)、10月6日(木)、10月11日(火)、11月8日(火)、11月11日(金)、11月15日(火)
*当日の様子は各ブロックにおける議事録(別紙)参照。
→今後、組織運営検討委員会にて全ブロックの内容から要望や意見などに分類する予定。
→代議員からの意見に対して理事会からどのように回答していくか、時期・形式・周知方法など審議をお願いしたい。
(林理事) 回答のタイミングは次年度で良いのではないかと。
(中澤理事) 次年度の代議員総会で伝えるのが良いのではないかと。
(森島会長) 1/27の理事役員懇談会で今回の意見を供覧し、対応を検討するのが良いのではないかと。
→代議員へ回答する内容を含め理事役員懇談会で検討する。
- 13) 広報部 原島業務執行理事より 定款第4条(1)(7)
(1)本年度発行予定の広報誌の誌名について
今年度発行予定の広報誌は都民、行政、学生、関係者向けに TPTA の活動ならびに理学療法士の普及啓発を目的としている。そのため誌名を「理学療法のカ TOKYO62」としたい。62は都内の市区町村の数を表している。誌名について審議をお願いしたい。
(池田(由)理事) 62が伝わりにくい。TOKYOだけでも良いのではないかと。
→誌名「理学療法のカ TOKYO」とすることについて、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。
(2)SNS (LINE, Facebook, Instagram, Twitter) 公式アカウント取得について
TPTA HP 閲覧回数の増加を目的に、SNS 公式アカウントを取得、運用により HP への誘導を実施。各 SNS の活用には LINE は全世代友達登録を促し、2週間に1回の頻度で発信。Facebook は中堅以上、Instagram は20～30代向け、Twitter はタイムリーな情報発信と用途を変え、効果的な広報展開を目的とするため。同時にソーシャルメディアポリシーも公開する予定。
→アカウント取得に向けて準備を進めていくことについて、挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。
- 14) スポーツ局 林業務執行理事より 定款第4条(7)
・「正しい姿勢」および「コーディネーショントレーニング」指導教材/イラスト作成について
小・中学校で「正しい姿勢」および「コーディネーショントレーニング」の指導用教材に使用するイラスト(高学年)を作成した。都内2校から全校生徒向けの指導依頼があり、今年度内に低学年用イラストを作成したく、予算増額(320,000円)の審議をお願いしたい。
→予算増額について挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。
- 15) 広報部 原島業務執行理事より 定款第4条(1)(7)
・東京新聞への記事掲載について
掲載内容の募集をかけたところ、高齢福祉部より1/29開催予定の都民公開講座の掲載依頼があった。
(原田理事) 1月上旬の掲載を予定しており、スペースとしてはまだ余裕がある。公開講座以外に掲載したい内容があれば広報部までお知らせいただきたい。
→公開講座を掲載することについて挙手にて採決を行ったところ出席理事全員一致で承認された。その他追加があれば広報部まで連絡。
- 16) 事務局 豊田理事より 定款第4条(11)

・新入会について

令和4年9月30日から令和4年11月21日の期間の新規会員数58名。会員数10,112名(令和4年11月21日現在)、在会8,818名(入会手続き中会員14名は含まず)、休会1,294名。

→新入会について採決にて挙手を行ったところ出席理事全員一致で承認された。

第3号議案 業務執行理事報告事項

- 1) スポーツ局 林業務執行理事より 定款第4条(11)
- ・日本パラフェンシング協会医科学情報委員会への委員推薦
江戸川区パラフェンシング練習会へ参加している4名を推薦する。
 - スポーツイベントサポート部:渡邊祐介部長、生井真樹副部長、鈴木真治部員
障がい者スポーツ部:宮川大部員
- 2) スポーツイベントサポート部 林業務執行理事より 定款第4条(1)
- (1) 【活動報告】東京都フェンシング協会主催大会・関連大会会場サポート
依頼元:東京都フェンシング協会、関東学生フェンシング連盟
大会日程:全日本選手権大会南関東予選会(10月8日、9日)
関東学生フェンシング選手権大会(10月11日 - 13日、20日、21日)
東京都選手権大会(10月22日、23日、29日、30日)
剛騎杯(11月12日、13日)
会 場:大蔵第二運動場体育館、駒沢オリンピック公園体育館屋内球技場、滝野川体育館、赤羽体育館
内 容:会場救護として試合中のケガに対して応急手当、障害予防実施。
- (2) 【活動報告】第33回日本臨床スポーツ医学会学術集会
日 時:2022年11月19日、20日
発表形式:オンデマンド配信
発表者:スポーツイベントサポート部 部長 渡邊祐介、部員 西條攻
演題名:フェンシング競技大会における筋痙攣発生頻度と傾向(渡邊)
フェンシングでの性別における下肢の外傷・障害発生の傾向(西條)
- (3) 【活動報告】青山学院大学体育連合会フェンシング部サポート
依頼元:青山学院大学体育連合会フェンシング部
日 程:10月22日、29日
会 場:青山学院大学フェンシング場
内 容:フェンシング部の選手に対してコンディショニング及び競技力向上を目的としたフィジカルトレーニングを実施。
- (4) 【活動報告】杉並区令和4年度障害者スポーツネットワーク(ユニバーサルタイム企画)
依頼元:杉並区区民生活部スポーツ振興課
企画名:第1回ユニバーサルタイム
日 程:10月23日
会 場:荻窪体育館
参加者:60組
内 容:ランウォーク・フリーエリア、体の相談・リハビリエリアでの参加者に対して姿勢や歩き方の指導や身体評価、運動指導を実施。
- (5) 【活動報告】杉並区令和4年度すぎなみスポーツアカデミー障害者サポーター講座
依頼元:杉並区スポーツ振興財団
日 程:10月9日、15日、30日、11月12日
企画名:はじめの一步、ボッチャ
会 場:永福体育館、都立永福学園、荻窪体育館、TAC杉並区上井草スポーツセンター
参加者:延べ64名
内 容:障害者についての講義や障がい者スポーツ教室を運営する。

- (6) 【活動報告】 EDORIKU パラ陸上教室サポート
依頼元:江戸川区文化共育部スポーツ振興課
日程:10月29日、11月12日
会場:江戸川区陸上競技場
参加者:延べ15名
内容:車いす陸上教室の運営補助および参加者のレーサー車いすへの移乗、シーティング、走行介助や参加者に対してウォーミングアップ、クールダウンを実施する。
- (7) 【依頼・活動報告】 EDORIKU パラ短距離記録会兼 EDORIKU 短距離記録会
依頼元:江戸川区陸上競技場
日程:11月5日
会場:江戸川区陸上競技場
参加者:73名
内容:参加者のレーサー車いすへの移乗、シーティングや大会救護を実施する。
- (8) 【活動報告】 東京レガシーハーフマラソン2022 パラ陸上教室 in 国立競技場
依頼元:東京マラソン財団
日程:10月15日
会場:国立競技場
参加者:31名
内容:車いす陸上教室の運営補助および、参加者のレーサー車いすへの移乗、シーティング、走行介助や参加者に対してウォーミングアップ、クールダウンを実施。
- (9) 【依頼】 第7回パラスポーツフェスタえどがわ
依頼元:江戸川区文化共育部スポーツ振興課
日程:11月19日
会場:江戸川区スポーツセンター
派遣数:2名
内容:理学療法士相談コーナーで参加者にあった運動の提案を実施予定。
- (10) 【依頼】 東京マラソンファミリーラン2023
依頼元:東京マラソン財団
日程:2023年3月5日
会場:丸の内
内容:参加者のレーサー車いすへの移乗、シーティング、伴走、誘導など実施し、コース上での参加者の安全をサポートしていく予定。

3) 学校保健部 林業務執行理事より 定款第4条(1)(6)

- (1) 【報告】 東京保育士会保健部会 研修会(コロナ禍の子どもの体力低下)/東京保育士会保健部会
依頼元:目黒区立宮前小学校(東京都目黒区八雲 3-13-21)
対象:東京保育士会保健部会所属の看護師並びに保育士60名
内容:コロナ禍の子どもの体力低下とコーディネーショントレーニング
会場:Zoom 研修会
日時:2022年10月14日(金)13:30~16:00
担当:鈴木享之次長
- (2) 【報告】 土曜学習応援団(保健教育:姿勢身体づくり)/中央区立明石小学校
依頼元:中央区立明石小学校(東京都中央区明石町 1-15)
対象:全校生徒
内容:低学年、中学年、高学年別の姿勢教育及びコーディネーショントレーニング
会場:中央区立明石小学校
日時:2022年10月27日(木)1~4校時
担当:板倉尚子局長、斎藤弘樹副部長、森本孝則部員
- (3) 【報告】 土曜学習応援団(保健教育:姿勢身体づくり, 防災安全教育:防災サイコロ) /豊島区立富士見台小学校
依頼元:豊島区立富士見台小学校(東京都豊島区南長崎 1-10-5)

対 象:全校生徒

内 容:1~4年生を対象とした姿勢教育とコーディネーショントレーニング及び、5,6年生を対象とした防災サイコロを使用した防災教育授業 ・会 場:豊島区立富士見台小学校

日 時:2022年11月5日(土)1~4校時

担 当:佐伯潤外部員、板倉尚子局長、斎藤弘樹副部長、森本孝則部員、山田祐太郎部員、西垣有希子部員、佐藤奈つ美部員、野崎剛志先生

(4) 【依頼】土曜学習応援団(防災安全教育:防災サイコロ)/目黒区立宮前小学校

依頼元:目黒区立宮前小学校(東京都目黒区八雲 3-13-21)

対 象:小学4年生

内 容:防災サイコロを使用した防災教育授業

会 場:目黒区立宮前小学校

日 時:2022年11月25日(月)1~2校時

担 当:佐伯潤外部員、板倉尚子局長、鈴木享之次長

(5) 【依頼】土曜学習応援団(保健教育:姿勢身体づくり, 防災安全教育:防災サイコロ)/豊島区立清和小学校

依頼元:豊島区立清和小学校(東京都豊島区巣鴨 3-14-1)

対 象:全校児童

内 容:1~3年生対象とした姿勢身体づくり及び4~6年生対象とした防災サイコロを使用した防災教育授業

会 場:豊島区立清和小学校

日 時:2022年12月3日(土)1~4校時

担 当:佐伯潤外部員、板倉尚子局長、鈴木享之次長、渡邊祐介部長、斎藤弘樹副部長、森本孝則部員、西垣有希子部員他

4) 国際競技大会・スポーツ理学療法推進部 林業務執行理事より

定款第4条(1)(6)

(1) 【報告】スポーツ栄養学研修会終了について

日 時:2022年11月21日(月)19:00~20:30

場 所:web(zoom)

内 容:スポーツ栄養学について

講 師:清野隼先生(筑波大学 体育系 助教/管理栄養士/公認スポーツ栄養士)

参加者:45名(都士会:38名、都士会外:6名、東京都民:1名)

(2) 【研修会開催予定】学生向け研修会『スポーツ理学療法について』開催予定について

日 時:2022年12月13日(火)・20日(火) 19:00~20:30 予定

場 所:web(zoom 予定)

内 容:スポーツ理学療法について

対 象:都内理学療法士養成校の学生

講 師:板倉尚子(スポーツ局長/日本女子体育大学健康管理センター) 鈴木享之(スポーツ局次長/長汐病院)、
渡邊祐介(スポーツ局/浮間中央病院)、生井真樹(スポーツ局/世田谷人工関節・脊椎クリニック)、
水石裕(スポーツ局/杏林大学医学部付属病院)

参加費:無料

参加者:約20名程度予定

5) 障がい者スポーツ部 林業務執行理事より

定款第4条(5)

【報告】パラローイング研修会

テーマ:パラリンピアンから学ぶ、地域スポーツへの導き

目的:パラアスリートの経験談を聞くことで障がい者スポーツを理解する。また、障がい者スポーツを支援する上で必要となる心構えや知識、技術を学ぶ。

事業形態:東京都キャラバン事業(障がい者スポーツ振興事業に対する支援)を活用したため。

東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部パラスポーツ課との共催事業

日程:令和4年10月16日(日)09:30~13:00(受付 9:00~)

会場:東京メディカル・スポーツ専門学校

講師:有安諒平氏(東京2020パラリンピックボート日本代表・北京2022パラリンピッククロスカントリースキ)

一日本代表・東急イーライフデザイン運営統括部・日本財団あすチャレ!メッセンジャー講師・理学療法士、杏林大学医学部統合生理学教室/医学研究科博士課程)

参加人数: 32名(理学療法士9名、作業療法士1名、トレーナー1名、学生21名)

講演内容: 視覚障害の障害特性、障がい者にとってのスポーツの価値、パラリンピック体験談、PTとパラスポーツ、パラアスリートのトレーニングとコンディショニングなど。ローイングマシーンを用いた体験会を実施。

6) ライフサポート部 豊田業務執行理事より 定款第4条(1)(9)(11)

(1) 関東甲信越ブロック 働きやすい環境創り検討委員会

2022年9月7日(水)19時~21時、オンライン(ZOOM)にて開催され、18名が参加。各士会および女性理学療法士の会活動報告が行われた。今後年2回の開催を予定することとなった。

(2) 事業番号2 産業保健分野に関わる講習会

理学療法を通じた都民の医療・保健・福祉の増進を目的とし、産業保健分野に関する講習会を開催した。講師は、産業理学療法分野において活動されている市川墨氏をお迎えした。新型コロナウイルス流行の影響を考慮し、Zoomを用いたWEBセミナー形式にて実施した。定員40名のところ、事前申し込みは40名、事前キャンセルは1名であり、当日参加者数は33名、欠席6名であった。アンケート(回収率84.8%)の結果、講習会の満足度は5段階で「非常に満足」28.6%、「満足」80.7%、「どちらともいえない」10.7%という結果であった。回答者の属性を除いた結果は、講師に伝達予定である。

7) エスカレーターマナーアップ推進委員会 森島会長より 定款第4条(1)(3)(5)(9)

・J-Workout(株)主催 KNOW NO LIMIT イベントにおけるエスカ委員会ブース展開

《概要》KNOW NO LIMITとは、脊髄損傷者が日頃のリハビリ・トレーニングの成果を「歩行」というかたちで披露するイベント。16回目の開催となる今回はJ-Workout 東京/大阪/福岡スタジオに通うクライアントを代表して7名の方が会場に集結して舞台上で歩行を披露。トレーニングを通して身体的にも精神的にも大きく進化し続けている出場者たちが、家族や支えてくれた方々への感謝とともにトレーニングの成果/可能性を見せる。また、歩行披露の他にリハビリテーション科の医師である田中慎一郎氏が「これからのリハビリテーション」医師から見る自費のリハビリテーションに関して/医療と民間の連携に関して等、未来のリハビリテーションについて語る。

日時:2022年11月27日(日)12:40~15:40

主催: J-Workout 株式会社

後援: 公益社団法人 東京都理学療法士協会

協賛: CYBERDYNE 株式会社、ダイヤ工業株式会社、公益財団法人 吉田記念テニス研修センター 他

8) 倫理委員会 森島会長より 定款第4条(11)

【理学療法士が安心して業務をするために必要な知識】

日時:令和5年1月26日(木) 受付開始 18:30~、講義 19:00~20:15

内容:①理学療法士賠償責任保険について②理学療法士が加入できる団体保険について

開催方法:Zoom

参加費:無料(東京都理学療法士協会会員限定の説明会です)

【Professionalism プロフェッショナリズム】

日時:令和5年2月3日(金) 受付開始 18:30~、講義 19:00~20:30

講師:村永 信吾 氏(亀田総合病院リハビリテーション事業管理部部長)

会場:Zoom

参加費:無料(東京都理学療法協会会員限定の研修会です)

9) 地域包括ケアシステム推進委員会 千葉業務執行理事より 定款第4条(5)

・東京都福祉保健局高齢社会対策部施設支援課からの事業

・「高齢者施設等へのリハビリ専門職員派遣」~施設内療養により低下した入所者のADLの回復を支援~ PT協会・OT士会への委託事業。全会員へ協力依頼を送り約70名の応募があった。

・今回、派遣依頼があり、11月2日に介護老人保健施設へ訪問し、助言した。(以降、派遣予定であったが施設内陽性者発生により派遣延期へ)

- 1 0) 医療報酬部 千葉業務執行理事より 定款第 4 条(8)
- ・医療報酬部講習会動画の YouTube 公開について
6 月に開催した医療報酬部講習会動画を YouTube で公開する。
動画の内容:「新入理学療法士のための診療報酬基礎知識」77 分間 (講師:JPTA 常務理事 佐々木嘉光氏)
公開目的:TPTA・JPTA の活動紹介、会員率向上、教育
公開範囲:会員限定 Google フォームを利用し申込者へ URL 送付
公開期間:準備完了後～2 ヶ月間
(補足)本動画は会員率向上、学習教材として都内養成校に DVD として配布した。
- 1 1) 渉外局 千葉業務執行理事より 定款第 4 条(11)
- ・2022 年度第 3 回協会指定管理者(初級)研修の開催
第 3 回協会指定管理者(初級)研修
開催日時:令和 5 年 1 月 26 日 18:00～20:30 WEB 開催
対象者:東京都理学療法士協会会員 (定員 50 名)
セミナー番号:105093 1 月 10 日締め切り
内容:講義(日本協会動画視聴、講師:森島会長、千葉副会長)
グループディスカッション(テーマ:医療安全)
- 1 2) 国際部 千葉業務執行理事より 定款第 4 条(2)
- ・ソウル理学療法士協会学会参加
日時:2022 年 11 月 27 日(日)
会場:ソウル特別市松波区松波青少年センター
テーマ:「慢性疾患を知る」
参加内容:会長祝辞
特別講演:「日本の徒手療法の最新トレンド」杏林大学 講師 松村将司 氏
- *リアルタイム配信はなく、全て動画での実施となり、会長祝辞、特別講演ともに動画はソウルに提出済み。
- 1 3) 国際部 千葉業務執行理事より 定款第 4 条(7)
- ・JPTA 委託事業「グローバル社会における理学療法士の活躍に資する事例紹介」
経過:2022 年 6 月に JPTA より当該事業の募集がありスポーツ局と国際部共同にて応募。
8 月 16 日 応募完了、9 月 16 日 事業委託の依頼、11 月 10 日 一時打ち合わせ(Web 開催) スポーツ局板倉理事、国際部菅原部長が参加
今後の予定:12 月 12 日までに契約書内容確認後変更希望を JPTA に連絡し本契約予定。
- 1 4) 機関誌編集部 原島業務執行理事より 定款第 4 条(7)
- ・機関誌編集部員の公募について
次年度の機関誌発行に向けた部の人員増員のため、TPTA HP に部員の公募を行う予定。
- 1 5) 渉外部 千葉業務執行理事より 定款第 4 条(11)
- ・2022 年国際福祉機器展
JPTA と共同出展となった。3 年ぶりにビッグサイトでの開催となり、3 日間、88,521 人の来場者で賑わった。
ブース内では感染拡大に配慮し、接触を避けるためステージ設置による対面講座は行わず、映像を用いた福祉機器の選定並びに注意点を紹介した。その他、協会への質問や企業からの求人相談、協会刊行物の紹介などを行った。
- 1 6) 高齢福祉部 田代業務執行理事より 定款第 4 条(4)
- (1)公益財団法人東京都スポーツ文化事業団からの講師派遣依頼
TPTA へ下記内容への講師派遣依頼があり、高齢福祉部で受けた。本年 6 月に実施し好評のため、11 月に 2 度目を実施。

- ① 事業名：令和4年度「シニアのためのコンディショニングセミナー」
 - ② 依頼内容：フレイル予防に自宅でできるエクササイズ・ストレッチの講習
 - ③ 主催：公益財団法人東京都スポーツ文化事業団/東京都
 - ④ 会場：東京体育館 第一会議室
 - ⑤ 対象：50歳以上の方
 - ⑥ 日程：(第1回)令和4年6月4日(土)13時30分から15時30分
(第2回)令和4年11月3日(木祝)13時30分から15時30分
 - ⑦ 参加人数：(第1回)40名、(第2回)25名
- ※ 詳細アンケートを別紙添付

(2)介護予防・フレイル予防の活動支援 経過報告

高齢者福祉部として下記の都民向けweb講演会を企画している。

- ① 日時：2023年1月29日(日)午前10時開演 1時間程度の講演
- ② テーマ：「嚥下機能改善と介護予防について」(仮)
- ③ 講師：内田 学 先生(東京医療学院大学 保健医療学部 准教授)
- ④ 対象：一般都民(高齢者および家族、高齢者に関わる方、テーマに興味ある方)
- ⑤ 受講費：無料
- ⑥ 会場：Zoomにて講演を配信。

※ 例年利用の配信運営会社(東京リーガルマインド)へ、今回も運営依頼中。

※ 当日受講できない方向けの、期間限定公開も検討中。

17) 事務局 豊田業務執行理事より

定款第4条(11)

(1)JPTA 主催第1回 SPICE フォーラム参加報告

- 日時:2022年10月5日(水) 19:00~20:30
 テーマ:入会促進に関する広報の取り組み(意見交換)
- ① 新卒者に対する広報の取り組み
 - ② 既卒者(退会者を含む)に対する広報の取り組み

(2) JPTA 主催第2回 SPICE フォーラム参加報告

- 日時:2022年11月6日(日) 13:00~16:00
 テーマ：地方の行政事業と職能団体事業の円滑な連携の進め方

18) 会館建設検討委員会 森島会長より

定款第4条(11)

・新事務所移転について

内装施工業者が決定。11月1日、3社からの見積もりが出揃い、11月3日三役審議の結果、樋口建設株式会社・株式会社明治ガステックに決定。決定理由は、最安価、内装工期における遅延の可能性が低いこと。

19) 千葉業務執行理事より

定款第4条(3)

・東京都循環器病対策推進協議会出席報告(2022年8月4日)

行政、患者会(ペースメーカー友の会・心臓病の子供を守る会・脳卒中協会等)、医療機関、訪問看護ステーション、医師会などが集まり、今後の脳卒中を含めた循環器対策について意見交換が行われた。

20) 広報局 原島業務執行理事より

定款第4条(11)

・事務所移転に伴う広報物の修正について

各部局で作成している広報物に事務所の住所が記載されている場合、今後修正の必要があるため、一度対象となる物品の情報を広報局で集約したい。各局の局長に連絡が行くので情報収集をお願いしたい。

21) 研修部 池田(由)業務執行理事より

定款第4条(8)

・膝前十字靭帯再建術後のスポーツ理学療法：病期別の実践的プログラムに関する研修会開催

日時：2022/10/29-30

開催方法：Zoom

参加者数 37名

講師：大見武弘、大路駿介、廣幡健二、見供翔

→スポーツ傷害に関する講習会を開催した。スポーツ活動中の膝靭帯・半月板損傷の受傷メカニズム、疫学的特徴に関する講義や応急処置を含めた受傷後急性期の管理法に関する講義及び実技演習など実践に即した内容とした。

2 2) 新人教育部 池田（由）業務執行理事より

定款第4条(8)

研修会テーマ：第3回新人教育部研修会_前期研修（A：初期研修）

開催日：2022年8月13日・14日

開催方法：Web

参加者数：8月13日；11名、8月14日；8名

講師：豊田輝、大久保敦子、山手千里、古川順光、田島敬之、網本和

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び出席監事がこれに署名押印する。

令和4年11月25日

公益社団法人東京都理学療法士協会 令和4年事業年度第6回理事会